



2017年度交流事業委員會 9月第1回委員會報告書(1/2)

開催日時: 9月4日(月) 19:30 ~ 21:00		会場		岸和田市 JCLルーム	
委員会メンバー		(副理事長) 佐藤 立彦 (副委員長) 根来 義成 (委員) 熊谷 稔		(委員長) 松下 雄平 (運営幹事) 西田 圭吾 信貴 弥生	
オブザーバー				中野 貴雄 原田 千尋	
議事録作成人		西田 圭吾		署名人・信貴 弥生	
理事会 提出事項		協議事項:			
		審議事項:			
次回開催予定		10月 日(未定)		会場	

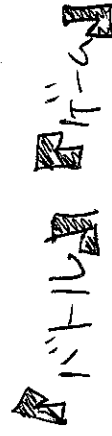
記載事項：1.報告事項 2.協議事項 3.審議決定事項

※ 以上の順に記載し3目以内に提出して下さい。

・月度定例会とPR事業の件(決算)

答也(3月)で印刷することを別紙にて参照。

- ・朝搬入車を入れる時搬入口に人員は最低3名必要
通行許可する人1名、道路の警備2名
- ・搬入許可証を徹底して車のフロントに置いてもらわないと、団体名を聞く時間がかかり
渋滞がおきた、また、今回はなかったが、不正搬入の防止にもなると思います。
- ・搬入車の誘導人員が今回はいなかったもので、搬入経路にスタッフや警備員を何カ所か
配置してはどうでしょうか。公園の規定で誘導が原則であればダメですが。
あと、搬入経路が右回りという事が伝えきれていなかったものもあり、ほとんどの車が行きと同じ経路で
帰ってきたので、交差する車が多々ありました。
搬入口を通過したのち、一度中で停止してもらい通行経路を説明し、会場とのやり取りの上、搬入
とゆう形ですれば危険回避できたと思います。人員はいりますが。
- ・朝の搬入はほぼ時間どおりで終わりましたが、終了時搬入車の時間が16時30分なのに15時30分と
勘違いされていたかたがおられたようです。
- ・駐車場は第3は満車になったが、第1、第2駐車場はかなり詰まっていたが、私が巡回している時は満車
にはなっていないませんでした。路上駐車に関しては、なかったです。
- ・巡回には自転車が必要です。(備品のリストに記入)
- ・第2駐車場方面からの自転車来場者が多く、そちら側にも自転車置き場があればよかった。
- ・車の来場者の方が一番多く聞かれたのが、「第3駐車場どこですか？」なので、駐車場への誘導看板
を設置しておけばよかった。聞かれるごとに渋滞ができました。
- ・開催会場が大芝生公園ですが、子供の国に行かれる方がおられました。
特に第1駐車場に止めて行かれる来場者の方が多かったみたいなので、駐車場の警備配置や、
誘導看板を増やせばよかった。
- ・警備員が来られるまで、関係者駐車場に誰もいてなくて、その時間帯の事は把握できていません。
もしかすると関係者以外の方が入られたかかもしれません。スタッフ配置が必要でした。
また、今回駐車許可証は「関係者です」と言えば入口で渡す方法でおこなったが、
許可証がなければ駐車出来ない方法のほうですが、不正駐車は防げると思います。
- ・警備員の椅子の貸し出しは大変喜ばれました。



KISHIWADA ウォーターフェスの振り返り

【良かった点】

- ・コスプレした方が盛り上げ役としても、弾けれるので、やる方も参加者にとっても良かったと思います。
- ・最後の方は、大人も子供もごちゃ混ぜで楽しんでいました。
- ・とりあえず楽しかったです。
- ・入場者が多くバトルの整理券が直ぐになくなくても臨機応変に対応出来た事。
- ・現実にはまたやって欲しいと言っている声があると言う事は、色んな苦情があるにしろ、やって良かったと思います。
- ・他のメンバーを余り使わずほとんどの事を委員会メンバーでやり遂げた事は素晴らしい事業になったと思います。

最後のゴジラ、の音張がよかった

【意見】

- ・自分自身もそう役割りを与えられた仕事しなかった。(ゴレンジャーを着たため) すみません
- ・チラシのプール写真は現実と同じものお！
- ・ウォータースライダーも整理券などにすれば良かったかも？ (待ちが長い為)

・水風船の有効な

- ・ブースをもっと設けても良かったかも。
- ・散水車の水の事前確認

・もっとバトル人数を増やせましたね。

・コスプレの人数を増やす。

・水風船は楽しんでいたのですが、作るのが困難

・水道の水圧の問題で早く作れなかった

【改善点】

- ・バトルの場所もフリーでもいいと思います。
- ・コスプレの人数を増やして、交代制にすればもっと盛り上がるし楽です。(結構しんどかったです...(^_^;))
- ・口の中に水鉄砲で水を打っていたので、水質を考えた方がいいと思います。
- ・水風船の作成は、散水をもっと確保して、バトル中に作成する。
- ・スライダーの流れる水の量が少ないのが原因で、最後まで滑れてなかったのが残念でした。

まず、前日準備をするのは良いが、前日に皆んなに資料、配置図を送っていても見てない人が多いので、委員会メンバーがはっきりとした、配置を把握しておく。

当日

受付は、二箇所設けるべきであった。

スタッフの休憩所を周りから見えない所に設置するべき。

ボランティアスタッフを優遇すべき。良かった点

、いんかゝは最後まで挨拶ましよう。



ウォーターフェス 2017 振り返り

(ちびっこウォーターランド)



【反省点】

年齢制限していたが、プロの方も一人なので判断できずに小さい子ども（3、4歳くらい？）が一人で滑っているという子供が多かった。

大人と一緒に滑るなら、年齢制限より下回る子供さんも大丈夫という条件で滑っている方もいたりして、どれがルールか分からなかった。年齢制限あるので滑れないと説明されて参加できなかった方が何回も問い合わせに聞きにこられていた。

【良かった点】

プール、スライダー、小さい子供向けのプールと、子供たちが笑顔で喜んでる姿が、付き添っている親御さんやおじいちゃん、おばあちゃん、お父さんの笑顔につながっていて、世代間で楽しんでいました。

(更衣室)

【反省点】

女性の方が利用されることが多かったのですが、子供連れのお母さんが男の子（小2）を残して下の女の子（未就学）をトイレに連れて行ってる間に、他の親子が「着替えれない」という事があったので、子供さんと一緒に連れて行ってもらいうように貼り紙をしていた方がよかった。

【良かった点】

室内が広がったので、着替え中のトラブルがなかった。コスプレの方が着替えに使用できた。

(飲食ブース)

【反省点】

ほとんど、各種団体ブースの方に任せきりで、挨拶程度で細やかな対応まで至れなかった事。

【良かった点】

売り切れなくても、最後までオープンしてくれていた事。

(ハンドメイド)

【反省点】

ブース出展者の出展についてのやりとりや返事が遅かった事で、対応期間が2週間しかなく、出展者からの要望も通さないといけない状況や、煮詰めれていなかった事から、著作権の事で出展者から連絡が入り出展取りやめる方が出たり、ブース出展者の自宅にFAXがない事から連絡周知できていなかった事で、当日商品を出展取り下げてもらうなど、出展者の方にも迷惑をかけてしまう事となった。また、出展者から、当日「ニコちゃんマークの商品、ビンテージの布かどうかの確認もした方がいいのでは」といった意見もあった。

【良かった点】

買物を楽しみたい方が、楽しんで買物できたり、子供連れのブース出展者も多かったので参加者としても楽しんでもらう事ができた。

(その他反省点)

・広場周辺の端っこで、たくさんの男性がトイレを済ましていたので、参加者からボランティアスタッフにも注意してほしいと苦情が多かったので、立て看板をしていた方が注意しやすかった。

・明らかに威力のある水鉄砲で親子で「目を狙え！」(父)「やってまえ！」(父)「死ね！」(子供)など、事故やトラブルにつながりそうな場面。

・ボランティアスタッフがJCメンバーに聞いても「知らない」「わからない」の返答が多く困った。

・苦情対応の際にJCメンバーに声掛けしたら、「分からないから対応して」と苦情の矢面に立たせられた。

・後片付けをしている間、一部のJCメンバーの方が、ずっとお酒を飲んで休憩している姿に腹がたった。

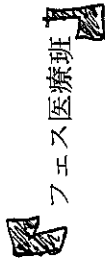
・ボランティアには弁当があると言われていたので、取りに行ったら弁当がなかった。

※当日、弁当の個数は余っていたが、JCメンバーの方に『弁当はボランティアスタッフのみ』という周知ができていなかった。

《ブース担当としての反省点、良かった点》

全ての持ち場の事が、詳細まで把握できていなかったことで、きめ細やかな対応や事前の声掛けなどが欠けていたと反省します。クレームへの対応は誰になぐかを周知できていなかったことで、対応してくれたボランティアの方、参加者の方には嫌な思いをさせてしまいました。また、当日、駐輪場に全く意識できていなかった事で、自転車やバイクで来られた方が駐輪する場所がどこか分からずに戸惑われていたという意見もあり看板等、分かるようにできていなかった事を反省します。また、休憩に行ってももうための交代人員が不足して、なかなか交代できず随時補足で入るという事ばかりになってしまいました。ゴミ交換まで行きとどかずに溢れてしまっているゴミ箱もたくさんありました。

良かった点は、事故なく、沢山の方の笑顔が見れた事、参加者から後日「来年もしてほしい！」という声や、「青年会議所って、地域の人が喜ぶ大きい事してるなあ」などたくさんの方が喜び評価してくれたことが良かったと感じています。



フェース医療班

熱中症 14 人 (内訳: 大人 0 人 子ども 14 人)

午前: 6 人 午後: 8 人

軽傷の擦り傷 2 人

合計 16 人

熱中症は全員が軽傷。対応は 14 人とも本部や自分のテントで頸部への冷却とボカリの飲水。幸い時間帯が重ならず本部のテントで対応できたが、当日の気温が 36℃を超えていた為体感温度はもう少し高いと思われる。今後、夏の野外イベントを企画する際は救護のみのテントを設営した方がよい。

また AED を設置していたが、事前に全員が使用できる様に講習を企画する事など検討してみてもいい。

・救護のみの飲料水を確保できていなかった。

・ティッシュも備品に入れた方がいい。

・救護ベルトの設置が必要。

・Jury の用意も必要 (足回りがいい)

・スーツはいい
・スライム・シャワー
・統一した事で
・一体感が出る
・市長や理事長が



・受付の人数とビートル参加の受付の人数が解り辛かった。

・受付を早めると目の前の事前サインをもらって数物くした方がよかった。

・人の流れをも分ける看板をもっとしっかり確保しおにべきだった。

・防水ケースの配布を思い切ってしてよかった (数物く余ったので)

・受付と本部はテントを別々にした方がよかった。

・理事長の機転のおかげで(ビートル参加者のしるしを対応のため)
最終テントに限り全員参加OKにした決断で HAPPIY ^{12/24/12} が 49 人いた。